

19年度 審査

文教厚生



予防接種事業

2900万円

定期の予防接種について、個別接種（医療機関委託）、集団接種（生涯学習センター）が実施された。

こども医療費 助成事業

9100万円

少子化対策の一環として、9歳まで医療費の一部負担金の助成を行い、子育て家庭や母子家族などの経済的負担の軽減を図り子育て支援が行われている。

生涯学習施設整備事業

5300万円

国のまちづくり交付金事業を活用して、中央公民館・文化ホールを整備し使いやすく改修した。



改装された文化ホール

小学校施設管理事業

6000万円

学校環境に適した学校施設の管理・修繕や、耐震診断調査を行った。

外国語講師招致事業

1300万円

町内各幼稚園・保育園・小学校・中学校にそれぞれ外国語講師を派遣

し、国際化時代に対応できる人材の育成を目指している。

地域創造支援事業

2600万円

昭和園テニスコート及び町民グラウンドの改修設計を行い、テニスコートは砂入り人工芝コートに改修しソフトテニスま

で幅広く利用が可能となり、町民グラウンドは、内外野の段差解消・水溜まり等の解消を計画している。



使いやすくなったテニスコート

総務

平成 決算

まちづくり交付金事業

完成した地域包括支援センター

肥後銀行出張所跡地と建物を町が購入し、リニューアルした。ネーミングが硬すぎるが、地域包括支援センターは、高齢者や障害のある方々の様々な相談を行い、支援する場所である。

悩みや聞きたいことがある方は、気軽に立ち寄っていただき、相談してください。



5,898万円

整備されたジャスコ前街灯

ジャスコ北側の東西道路は、ホテルや商店での買い物客でにぎわい、大津町の新しい顔、玄関口として街灯が整備された。



1,832万円

防火施設 整備事業

防火に欠かせない防火水槽を毎年整備している。近年は土地利用や景観上からほとんど地下タンクとして整備している。



387万円

町民交流施設グラウンド内駐車場整備事業

役場南オークス広場は、中心市街地の憩いの場所。利用する人や車に対処するため、広場の一角を駐車場として整備。



367万円

検証

町の取組みを分析

平成19年度
決算審査

経済建設

陽の原キャンプ場整備事業

505万円

弥護山自然公園の中で自然に親しみながら、自然から学ぶことのできる教育キャンプ場。家族連れや教育キャンプなどで多くの人々に利用提供を図る。

北部地区県営畑地帯 総合整備事業

6519万円

農家の負担軽減を図りながら、大区画化、農道排水路を整備することによって、大型機械の導入や農地の集積など、担い手農家の経営規模の拡大と生産性の高い農業を目指す。

水質等分析調査

20万円

河川水質分析10か所、飲用水分析調査2か所を実施し、今後の水質保全対策に活用。毎年のデータ比較と問題発生時の早期対応の為、今後も継続して実施。

岩坂南地区農地保全整備事業

1661万円

水路や道路等の施設を整備することによって降雨における農地浸食法面崩壊等の災害を防止し、農業生産性の向上及び農業経営の安定を確立する。



整備された道路（岩坂）

岩戸の里施設改修

982万円

開館して10年を迎え老朽化した施設設備の計画的改修を行い長期に渡る安定した運営を行う。
大広間の畳替えや檜風呂から石風呂へリニューアルし安心して入浴でき、福祉と健康増進を図る。



H20年度ホームステイ先の家族と共に

国際交流事業

234万円

姉妹都市アメリカ合衆国ヘイスティングズ市に町が旅費の半分を負担し中高生と地域青年リーダー10数人を派遣した。ホームステイを通してアメリカを肌で感じ、帰国後も国際交流活動を継続することにより大津町を担うリーダーとなってもらう。